



学校教育目標の達成に向けて

<はじめに>

急速なテクノロジーの発展、社会情勢の変化など、予測困難な「VUCA」と言われる時代の中で、生徒一人一人が、多様な人々と協働しながら持続可能な社会の創り手となることや、幸せや生きがいを感じ、社会全体が豊かさを感じられるようになる(ウェルビーイングの向上)ための教育の在り方が求められております。

<令和の日本型学校教育>

学校においては、子どもたちの知・徳・体を一体で育む「日本型学校教育」のよさを更に発展させ、子どもたちに未来社会を切り拓く資質・能力を確実に育むことが求められており、本校では「個別最適な学び」(個々の習熟度や興味に応じた学習)と、「協働的な学び」(多様な他者とよりよい考えを生む学習)を充実させる取組を進めております。

その様子は、随時、学校だよりやホームページで紹介していきますが、年間の取組の概要を本紙(特別号①)、具体を別紙(特別号②)でご紹介いたします。

<学校教育目標>

豊かな心で たくましく 意欲を持って 希望を叶えよ

<目指す学校像>

- ・生徒が主体的に学び、笑顔あふれる学校
- ・教職員が役割を自覚し、働きがいのある学校
- ・保護者・地域が信頼をよせ、協働する学校

(ウェルビーイングを育む学校)

<目指す生徒像>

- (1) 主体的に学び、向上心にあふれた生徒
- (2) 何事にも挑戦し、やり抜くたくましい生徒
- (3) 自他を尊重し、思いやりにあふれた生徒

<教育活動の具体>

学校教育目標の達成に向けて、知・徳・体を一体で育む教育活動の具体として、①安全指導の取組、②学力向上の取組、③体力向上の取組、④豊かな心を育む取組、⑤小中連携(学びをつなぐ)の取組を行います。(別紙「翔陽」特別号②参照)

<目標達成へのスローガン「揺るぎない翔陽プライドの確立」>

翔陽中学校区には、優れた行動力を持ち、未開の地に足を踏み入れる勇気や、苦難を乗り越えてきた進取の精神が「開拓者魂」として息づいています。それを「翔陽プライド」と名付け、①「挑

戦する」、②「仲間を大切に」、③「元気に笑顔で」、④「主体的に行動する」という4つの視点を大切に、しっかり受け継いでいこうという願いを込めています。そして、「自己指導能力」を高めていこうという合い言葉にしています。

「雨は誰にでも降るんだよ。ただ、その時に、かさを持っていない人もいるってこと」(にしむらえいじ)

子どもたちを待ち受ける数々の試練、それを「雨」に例えたら、濡れるに任せるのではなく、「かさ」を持って歩ける子どもたちになってほしい。

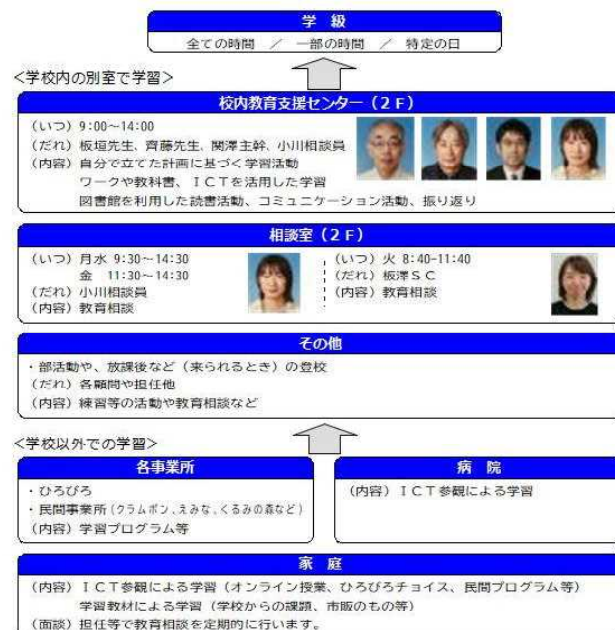
登校支援の取組

<学校の願い>

社会的な自立に向け懸命の努力を続けている生徒の取り組みを学校として応援したいと思っています。学習はもちろん、人とのつながりから生まれる感動や共感、心のぬくもりや情熱などにふれることで人は成長します。学校に登校することが全てではありませんが、できるだけ多くの経験、充実した生活を送れることを願い、本人・ご家庭と相談しながら登校支援を取り組みたいと思います。



<具体的な取組> 選択しながら段階的に



<相談窓口>

担任の先生、教頭、齊藤敏康先生(教育相談コーディネーター)



令和7年度

帯広市立翔陽中学校 グランドデザイン

北海道教育の基本理念
「自立 共生」
十勝管内教育推進の重点
十勝らしい一人一人の
学びの実現

翔陽中エリア目標
ふるさとを愛し、地域づくりに
貢献する人をめざして

学校教育目標

豊かな心で たくましく 意欲を持って 希望(ゆめ)を叶えよ

学校経営の基盤

すべては子どもたちのために

帯広市教育基本計画の理念
ふるさとの風土に学び
人がきらめき 人がつながる
おびひろの教育
帯広市教育指導の重点
新しい時代を生き抜く
児童生徒を育む

目指す学校像

- 1 生徒が主体的に学び、笑顔あふれる学校
- 2 教職員が、自己の役割責任を自覚し、やりがい・働きがいのある学校
- 3 保護者・地域が、信頼をよせ、協働する学校

Point 認め合う・支え合う・高め合う

目指す生徒像

- 1 主体的に学び、向上心にあふれた生徒
- 2 何事にも挑戦し、最後までやり抜くたくましさや活力がある生徒
- 3 自他を尊重し、思いやりにあふれた生徒

Point 自律自立・挑戦・寛容

目指す教師像

- 1 生徒の心に寄り添うことができる教師【共感力】
- 2 学び続ける教師【向上力】
- 3 チームを大切にする教師【連携力】
- 4 謙虚で、礼儀正しい教師【人間力】
- 5 明るく、元気な教師【活力】

Point 率先垂範
最大の教育環境は教師

目指す家庭像

- 1 生活習慣を整え、躾、マナーを大切にする家庭
- 2 認め、励まし、ふれあいを大切にする家庭
- 3 学習習慣の定着を目指す家庭
- 4 学校・地域と連携できる家庭

Point 対話・受容・連携

今年度の重点目標

自己指導能力の育成

自己決定の場の提供・自己存在の感受・共感的な人間関係の育成・安全安心な風土の醸成

学習指導と生徒指導の一体化

今年度のスローガン

揺るぎない翔陽プライドの確立

挑戦する・仲間を大切にする・元気に笑顔で・主体的に行動する
子ども、教職員、保護者、地域が誇れる翔陽プライドを確立する

SHOYO

PRIDE

校内組織の向上

- ① 学校運営 Point 参画意識・組織的な運営
- ② 学年・学級経営 Point 共通理解・指導連携
- ③ 研修 Point 学び続ける教師集団
- ④ 生徒指導 Point ベクトルを合わせた生徒指導
- ⑤ 業務改善の推進 Point 働き方マネジメント・効率化・安定した日常

確かな学力の育成

- ① 授業改善 Point 生徒の発言で展開する授業
- ② 学習指導 Point 家庭学習の習慣化
- ③ 情報教育 Point 活用能力とモラルの育成
- ④ 教育課程 Point 特色・調和・地域に開く
- ⑤ 進路指導 Point 主体的に進路選択ができる指導・工夫
- ⑥ 評価評価 Point 指導と評価の一体化

豊かな心・健やかな体の育成

- ① 道徳教育の充実 Point 考え議論する道徳
- ② 特別活動 Point 建設的な意見を持った生徒の育成
- ③ 健康・安全指導 Point 健康・安全の保持増進
- ④ 環境教育 Point 豊かな感性
- ⑤ 部活動 Point 指導のねらいを共通実践する

今日的な課題

- ① 小学校との連携 Point 15歳の成長の姿をイメージ・小中で連携した研修
- ② 家庭・地域・関係機関との連携 Point 発信・信頼・開かれた学校
- ③ 特別支援教育 Point 校内支援体制の充実・連携
- ④ 危機管理 Point 予防・日常体制、未然防止・即応対応
- ⑤ 服務規律 Point 同僚性を高める・働きやすい職場

学校評価

地域との連携・協働
コミュニティ・スクール機能の充実
生涯学習・町内会・福祉施設・関係機関他

幼保小中接続・連携の推進
エリア・ファミリー組織の充実
小学校、保育所・幼稚園、児童保育センター

生徒・保護者・地域の願い